

環境を通して
行う教育とは…

幼保小接続で何
が変わる?!

何から
取り組む?

令和7年度 幼児教育の理解・発展推進事業(旧:広島県幼稚園教育課程研究協議会)

幼児教育と小学校教育をつなぐ

架け橋研修会

日時

令和7年8月4日(月) 10:30~16:00(受付10:00)

会場

広島県健康福祉センター 大研修室(広島市南区皆実町1丁目6-29)

10:30 ● 開会

10:40 ○ 行政説明

10:55 ○ **実践発表**

11:40 ○ 質疑応答

12:00 ○ 昼食・休憩

13:00 ○ **講演**

14:20 ○ 協議・演習

16:00 ● 閉会

講演 「架け橋の先にある未来」

幼保小接続の意義や現状、
全国の好事例等カリキュラムの開発・改善の具体、
次期学習指導要領や3要領・指針の方向性
等について御講演いただきます。

◆講師紹介◆

文部科学省初等中等教育局 視学官
(併任)初等中等教育局幼児教育課幼児教育調査官
横山 真貴子氏

お茶の水女子大学大学院人間文化研究科修了博士
奈良教育大学准教授、同教授を経て現職。著書に「子
どもの育ちと「ことば」(教育情報出版)等がある。



自園所、自校の取組を振り返り、
架け橋期カリキュラムの作成・改善に向けて協議しましょう!

【問い合わせ先】

広島県教育委員会 乳幼児教育支援センター

担当者:表(おもて)

TEL:082-513-4978

メール: kyoyoujic@pref.hiroshima.lg.jp

申込はこちら

